

# やさいレポート（令和5年7月号）



# はくさい



発行日：令和5年7月7日

## 1. 卸売価格の動向

○77円/kg（7月4日）

➢ 平年比：128%

○7月の価格見通し

安値水準で推移

（農林水産省、東京都中央卸売市場）

## 2. 小売価格の動向

○215円/kg（6月全国平均）

➢ 前月比：80%、平年比：94%

➢ 東京：158円（1/4玉）

➢ 大阪：153円（1/4玉）

○特売店舗数/調査店舗数

➢ 東京：2/20（前月2/20）

➢ 大阪：1/10（前月2/10）

（機構調べ）

## 3. 家計消費動向

○99g/人（5月全国平均）

➢ 前月比：79%

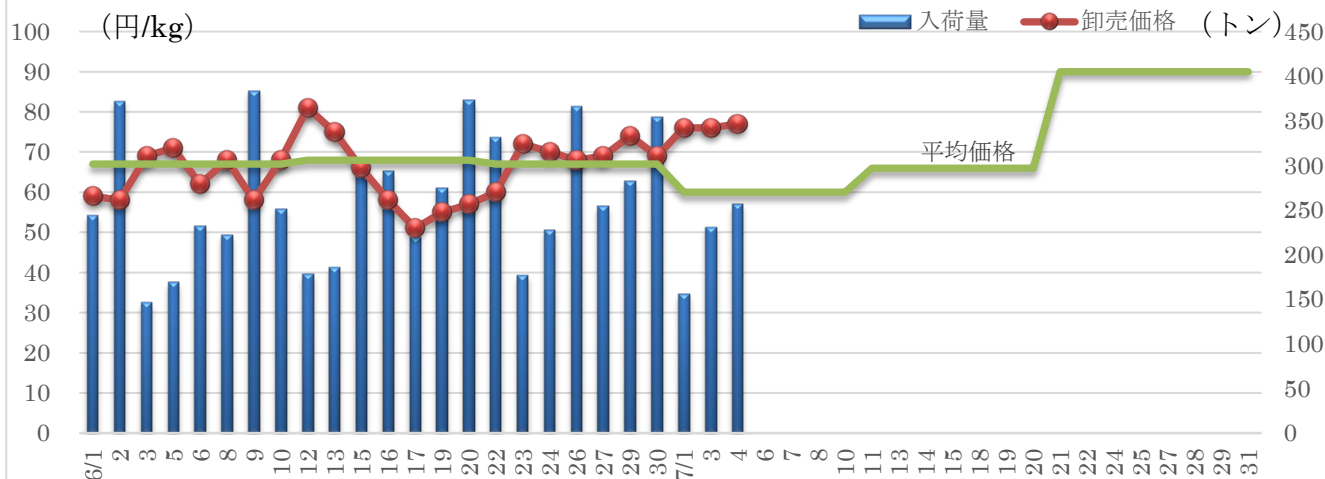
➢ 前年同月比：99%

○2,872g/人（2022年年間）

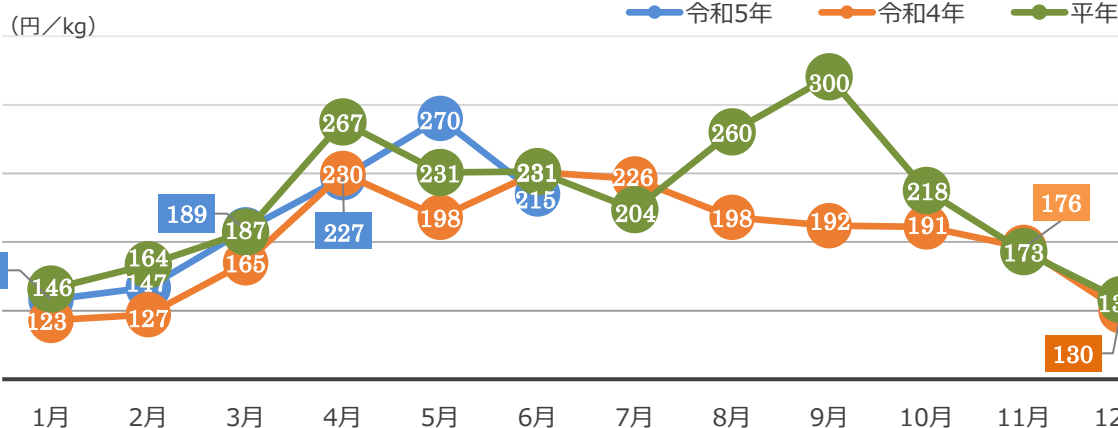
➢ 前年比：98%

（総務省統計局家計調査）

## 4. はくさいの卸売価格と数量の推移（東京都中央卸売市場）



## 5. はくさいの小売価格の推移



## 6. 主産地の生育・出荷動向

産地名	作付面積	作況	生育進度	出荷進度
群馬県あがつま (6/15)	前年並み	平年並み	平年並み	早い
長野県南佐久 (6/9)	前年並み	豊作	やや早い	やや早い

※特記ない場合は平年比。( )内は調査日。

(機構調べ)



長野県南佐久：圃場の様子

## 7. 向こう1ヶ月の気象情報 (7/01~7/28)

週別の天候				
7/01~7/07	北・東・西日本では、平年と同様に曇りや雨の日が多いでしょう。 沖縄・奄美では、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。			
7/08~7/14	北・東・西日本では、平年と同様に曇りや雨の日が多いでしょう。 沖縄・奄美では、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。			
7/15~7/28	北日本と東日本日本海側では、平年と同様に曇りや雨の日が多いでしょう。 東日本太平洋側と西日本では、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。 沖縄・奄美では、高気圧に覆われやすいため、平年に比べ晴れの日が多いでしょう。			
		平均気温 (1か月)	降水量 (1か月)	日照時間 (1か月)
北日本	日本海側	低10 並40 高50% 高い見込み	少20 並40 多40% 平年並か多い見込み	少40 並30 多30% ほぼ平年並の見込み
	太平洋側		少20 並40 多40% ほぼ平年並の見込み	少30 並40 多30% ほぼ平年並の見込み
東日本	日本海側	低20 並30 高50% 高い見込み	少20 並40 多40% 平年並か多い見込み	少40 並30 多30% ほぼ平年並の見込み
	太平洋側		少20 並40 多40% 平年並か多い見込み	少40 並30 多30% ほぼ平年並の見込み
西日本	日本海側	低30 並30 高40% ほぼ平年並の見込み	少20 並40 多40% 平年並か多い見込み	少40 並30 多30% ほぼ平年並の見込み
	太平洋側		少20 並40 多40% 平年並か多い見込み	少40 並30 多30% ほぼ平年並の見込み

(気象庁 1カ月予報)

## 8. 輸入動向 (はくさい)

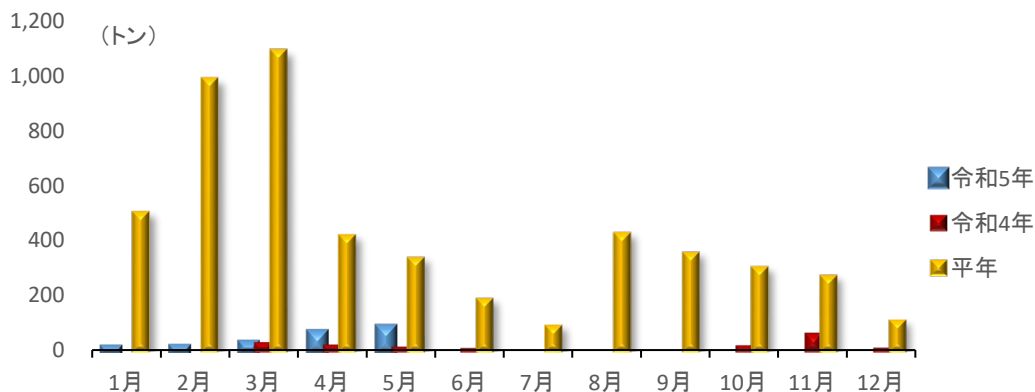
○79 t (5月輸入量)

▶ 前年同月比：749%

○輸入先国ベスト3

全量中国からの輸入

(財務省貿易統計)



## 9. 一口メモ

6月は、終盤の茨城産、後続の群馬産及び長野産の入荷となりましたが、入梅後は周期的な降雨で収穫作業が進まなかった日もあったことから入荷量がやや安定せず、価格も入荷量の増減に連動して上下したものの、下旬にはほぼ平年並みに落ち着いてきました。

7月は、群馬産及び長野産の結球、肥大が順調で入荷量が増加することから、価格は安値の見込みです。

本データは全てベジ探から入手できます。  
詳細はベジ探をご覧ください。

ベジ探：<https://vegetan.alic.go.jp/>

<問い合わせ先>

農畜産業振興機構

野菜振興部 需給業務課

Tel:03-3583-9793